

受付印	家事 審判 調停 申立書 事件名(面会交流)
収入印紙 円	この欄に収入印紙1, 200円分をはる。 印紙 (はった印紙に押印しないでください。)
予納郵便切手 円	

準口頭	関連事件番号 平成 年(家)第 号
-----	--------------------

東京 家庭裁判所 御中 平成 年 月 日	申立人(又は法定代理人など)の署名押印又は記名押印 甲野 一郎 (印)
----------------------------	---

添付書類	申立人の戸籍謄本(全部事項証明書) 通 相手方の戸籍謄本(全部事項証明書) 通 子どもの戸籍謄本(全部事項証明書) 1通 ※このほかの資料の提出をお願いすることがあります。
------	---

申立人	本籍	都道 府県 〇〇市〇〇町〇番地 (本籍の記載は省略しても結構です。)
	住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 電話 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇 東京都〇〇区×××〇丁目〇番〇号 〇〇マンション〇号 (方)
	連絡先	〒 - 電話 () (注:住所で確実に連絡できるときは記入しないでください。)
	フリガナ 氏名	コウノ イチロウ 甲野 一郎 大正 昭和 年 月 日生 平成
職業	会社員	
※ 相手方	本籍	都道 府県 〇〇市〇〇町〇番地 (本籍の記載は省略しても結構です。)
	住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 電話 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇 東京都〇〇区×××〇丁目〇番〇号 (方)
	連絡先	〒 - 電話 () (注:住所で確実に連絡できるときは記入しないでください。)
	フリガナ 氏名	オツカワ ハルコ 乙川 春子 大正 昭和 年 月 日生 平成
職業	会社員	

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分には、申立人、相手方、法定代理人、事件本人又は利害関係人の区別を記入してください。

当事者等目録

※	本籍	〇〇 都道府県 〇〇市〇〇町〇番地 (申立人等の本籍を省略した場合にも具体的に記載してください。)
未成年者	住所	〒 ー 相手方の住所と同じ 電話 ()
	連絡先	〒 ー 電話 () 方
	フリガナ	オツカワ タロウ
	氏名	乙川 太郎 大正 〇年〇月〇日生 平成
	職業	小学一年生
※		

(注) 太枠の中だけ記入してください。該当する□にチェック(レ)をして、点線上に必要な事項を記入してください。また、このページは、申立人(あなた)の申立ての内容として、コピーのうえ、期日通知とともに相手方に送付させていただきますので、ご理解ください。

申立ての趣旨	
当事者間の子ども	乙川太郎 (お名前を書ってください。) の監護養育に関し、面会交流する時期、方法などにつき、 <input checked="" type="checkbox"/> 調停 / <input type="checkbox"/> 審判 を求めます。

申立ての実情	
1 双方の身分関係や子どもの現在の監護養育状況	
(1) 申立人と相手方の身分関係	<input checked="" type="checkbox"/> 離婚した。申立ての趣旨欄記載の子どもの親権者は、 <input type="checkbox"/> 申立人 / <input checked="" type="checkbox"/> 相手方である。 <input type="checkbox"/> 婚姻中であるが、別居している。 <input type="checkbox"/> その他 (具体的に書いてください)
(2) 子どもの現在の監護養育状況	申立ての趣旨欄記載の子どもは、 <input type="checkbox"/> 申立人 / <input checked="" type="checkbox"/> 相手方 / <input type="checkbox"/> のもとで監護養育されている。
2 現在の面会交流の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 面会交流が行われていない。 <input type="checkbox"/> 面会交流が次のように行われている。(その頻度・時間などを簡潔に書いてください)
3 申立人は、本件調停・審判でどのような面会交流を希望しますか。	<input type="checkbox"/> 具体的な希望はない。 <input checked="" type="checkbox"/> 次のように希望する。 1 か月に 1 回くらい。1回につき 〇〇 時間程度。

申立書付票（面会交流事件用）

これは事件進行の参考のためにかがうものですから、第1回期日の前までに家庭裁判所の担当部・係（期日通知に記載されています。）に提出してください。欄が足りない場合は別紙に書いてもかまいません。このページは相手方には送付されません。

今回あなたが本件を申し立てた動機や、面会交流の問題点を書いてください。	(裁判所に伝えたい、あるいは調停進行に参考となる事情等について 具体的に記載してください。)							
今回この申立てをすることを相手方に伝えましたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 伝えた。そのときの相手方の反応は、 <input type="checkbox"/> 伝えていない。その理由は、							
面会交流について今まで取り決めたものがある場合は、書いてください。	<input type="checkbox"/> 取り決めた。(その主な内容を簡潔に書いてください) 平成 年 月ころ、 <input type="checkbox"/> 審判/ <input type="checkbox"/> 調停/ <input type="checkbox"/> 和解/ <input type="checkbox"/> 公正証書/ <input type="checkbox"/> その他() により、決められた。(審判・調停・和解の場合、裁判所名と事件番号、事件名も書いてください)							
現在の申立人と相手方の身分関係を書いてください。	<input checked="" type="checkbox"/> 離婚した。申立ての趣旨欄記載の子どもの親権者は、 <input type="checkbox"/> 申立人/ <input type="checkbox"/> 相手方である。 別居した年月日：平成○○年 ○月 ○○日 離婚した年月日：平成○○年 ○月 ○○日							
現在同居中の家族について書いてください。	<input type="checkbox"/> 婚姻中であるが、別居している。 別居した年月日：平成 年 月 日							
現在の申立人と相手方の身分関係を書いてください。	<input type="checkbox"/> その他(申立書に書いたことに加えて書くことがあれば書いてください。)							
現在同居中の家族について書いてください。	申 立 人 (あなた)				相 手 方			
	氏 名	年 齢	続 柄	職 業・学 年	氏 名	年 齢	続 柄	職 業・学 年
	甲 野 一 郎	〇〇	父	会 社 員	乙 川 春 子 乙 川 太 郎	〇〇 〇	母 本人	会 社 員 小学1年生
あなたの平日昼間の連絡先を書いてください。	携帯電話番号 : 0 9 0 - 〇〇〇〇 - ×××× 固定電話番号 (□自宅/□勤務先) : 03 - 〇〇〇〇 -×××× このうち、できる限り、 <input checked="" type="checkbox"/> 携帯電話/ <input type="checkbox"/> 固定電話への連絡を希望する。							
家庭裁判所への要望があれば書いてください。	(要望がある場合には、具体的に内容を記載してください。)							